

奈良県内で119番通報をされた方へ

当機関では、以下の研究に参加しておりますのでお知らせいたします。

① 研究課題名	院外心停止救急通報時の AI 音声認識による通信指令員の口頭指導のパフォーマンス評価に関する研究		
② 研究期間	各共同研究機関での審査承認後 から 2027年3月31日まで		
③ 対象患者	対象期間中に県内で119番通報をされた患者さん		
④ 対象期間	2020年4月1日～2026年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学、株式会社 CueBex、バースビュー株式、奈良市消防局、生駒市消防本部、奈良県広域消防組合消防本部		
⑥ 対象診療科	なし		
⑦ 研究責任者	氏名	福島英賢	所属 奈良県立医科大学救急医学
⑧ 使用する試料・情報等	119番通報された際に消防機関に保存されている音声情報および消防機関が有する検証記録票		
⑨ 研究の概要	AI音声認識技術を活用し、救急通報における音声データ（音声および環境音）から心停止に関するキーワード、通報者の声の特徴（大きさや高さなど）、周囲の環境音などを学習させ、AIによる心停止と認識するアルゴリズムを作成し、傷病者が心停止であると認識するまでの時間についてAIと通信司令員の差異を明らかにします。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025年12月24日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑱の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の取扱い	本研究で用いる音声情報は外からのそかれないように安全にデータをやり取りする閉域ネットワークを介して消防機関より提供を受けます。AI音声解析の中で得られたデータは研究機関内から外部に出ないよう、厳重に管理します。		
⑭ 研究の公表	成果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑮ 知的財産権	奈良県立医科大学、株式会社 CueBex、バースビュー株式会社に帰属します。		
⑯ 研究の資金源	本研究は令和7年度消防科学研究助成を受けて実施します。		
⑰ 利益相反	研究の遂行にあたっては、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反については事前に各共同研究機関の利益相反管理委員会に申告し、適切な実施体制であることの承認・審査を受けて実施します。		

⑱ 問い合わせ先・ 相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 救急科 担当者：福島英賢			
	住所	奈良県橿原市四条町 840 番地		
	電話	0744-29-8911	FAX	0744-22-5992
	Mail	emer@naramed-u.ac.jp		

※ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

別添

研究体制

研究代表者：

奈良県立医科大学 救急医学教室 福島英賢

研究参加施設と研究責任者

バースビュー株式会社 高倉経之

株式会社 CueBex 西川勇太

奈良市消防局 消防長 北 昌男

生駒市消防本部 消防長 金田和彦

奈良県広域消防組合消防本部 消防長 寺崎至亮